

エコプロ 2025 日本バイオプラスチック協会ブースにて生分解性マルチフィルムを展示

～農業の生産性向上とプラゴミ削減をテーマに、テレビ東京の番組でも取り上げていただきました～

化学品や合成樹脂、金属・セラミックスなど素材の総合商社である昭光通商株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡邊 健太郎）は、2025 年 12 月 10 日(水)～12 日(金)の期間において東京ビッグサイトで行われるエコプロ 2025 の一般社団法人日本バイオプラスチック協会（本社：東京都中央区、以下、バイオプラスチック協会）ブース内において、当社の生分解性マルチフィルム「ネイチャーマスター®」を展示させていただきます。「ネイチャーマスター®」は、バイオプラスチック協会の生分解性プラ識別表示制度「生分解性プラマーク（No.1353）」を取得しております。

また、「ネイチャーマスター®」は、テレビ東京「みどりをつなぐヒト」（2025 年 12 月 2 日放映）にてご紹介いただきました。アーカイブを一定期間ご視聴いただけます。

[みどりをつなぐヒト 土にかえる農業用フィルム 昭光通商](#)



生分解性プラ

（No.1353）バイオプラスチック協会の生分解性プラ識別表示制度

（左）ネイチャーマスター®が展張された畑の様子

1. 生分解性マルチフィルム「ネイチャーマスター®」の製品概要

製品名	ネイチャーマスター®（Nature master®）
生分解性マルチフィルムの特徴	土壌中の微生物によって一定期間で分解され、自然に土に還る環境にやさしいフィルムです。自然に土に還る働きにより、使用後の回収や産業廃棄処理が不要になるため、通常のマルチフィルムと比較して農家の皆さまの生産性が向上するといわれています。日本の農業就業者（基幹的農業従事者（個人経営体））が 2019 年から 2024 年の 5 年間で

	約 36%減少する状況のなか、国内の農業を守る点でも生産性向上は非常に重要です。 (注)
ネイチャーマスター® の特徴	「ネイチャーマスター®」は当社独自の原料選定・成分配合・成型技術により、生分解期間の調整力に特徴があるほか、機械展張時の強度、耐久性、光沢、高い保湿性などもご評価いただいています
認証	生分解性プラ識別表示制度「生分解性プラマーク（No.1353）」 ※日本バイオプラスチック協会

2. SDGs Week EXPO 2025 エコプロ 2025 について

「SDGs Week EXPO」とは、環境総合展「エコプロ」を中核に、「カーボンニュートラルテック」「自然災害対策展」「社会インフラテック」など持続可能で強靱な社会の構築を志す同時開催展示会の総称です。

名 称 エコプロ〔第 27 回〕
 会 期 2025 年 12 月 10 日（水）～ 12 日（金）3 日間
 会 場 東京ビッグサイト 東ホール
 主 催 日本経済新聞社
 U R L <https://messe.nikkei.co.jp/eco-pro/>
 小 間 番 号 6-052

3. みどりをつなぐヒトとは

番組名 テレビ東京「みどりをつなぐヒト」
 公式サイト <https://www.tv-tokyo.co.jp/midoriwotsunaguhito>
 放送日 2025 年 12 月 2 日（火）放送
 放送局 テレビ東京（関東ローカル）

■昭光通商とは

会 社 名 昭光通商株式会社
 住 所 東京都港区芝浦三丁目 1 番 1 号 田町ステーションタワーN 31 階
 代 表 者 名 代表取締役社長 渡邊 健太郎
 設 立 1947 年 5 月
 海 外 拠 点 タイ、韓国、台湾、中国
 U R L <https://www.shoko.co.jp/>

■本リリースに関する問い合わせ先

昭光通商株式会社
 URL <https://www.shoko.co.jp/contact/>

注：出典 農林水産省統計部「農林業センサス」、「農業構造動態調査」